

平成19年度  
佐賀県ベンチャー交流ネットワーク第4回例会

【 概 要 】

11月19日、佐賀市のはがくれ荘で、ベンチャー交流ネットワーク第4回例会を開催しました。今回は、正会員・準会員64名、佐賀大学・佐賀県等の公的機関参加者等を合わせて約90名の参加者がありました。

プレゼンテーションセミナーでは、中小企業・ベンチャー総合支援センター チーフ・アドバイザーの佐々木茂氏に「Yes」といわせるプレゼンテーション」と題して講演していただき、佐賀県農林水産商工本部新産業課主査 遠藤彰氏より「～中小企業のみなさまへ～ 知的財産とのかかわり方」と題して中小企業にとっての特許等知的財産の重要性やかかわり方についてご紹介いただきました。

その後、新規会員2名(株)川原茶業 代表取締役 川原秀清氏、岸川公認会計士事務所所長 岸川浩幸氏)の自己紹介の後は、6つのグループに分かれてビジネスプラン発表会を行いました。参加者は皆、発表者の説明に熱心に耳を傾け、活発な意見交換が行われました。



【 プレゼンテーションセミナー 】

講演 「Yes」といわせるプレゼンテーション」

講師 [佐々木 茂 氏]

(中小企業・ベンチャー総合支援センター チーフ・アドバイザー)

～ 佐々木 茂 氏のご紹介 ～

・1960年3月生まれ、上智大学文学部卒

・ベネッセコーポレーションを経て、二代目として家業の経営にたずさわり、債務超過の家業をリスケジュールと売上向上によって再建。

・平成11年有限会社ジャンクション設立(経営コンサル)

中小企業診断士、キャリアカウンセラー、中小企業ベンチャー総合支援センター チーフ・アドバイザー

営業先の経営者の前で行うプレゼンテーションにおいて、話す側が伝えたい内容と聞き手側が知りたい内容のギャップを指摘し、効果的なプレゼンテーション方法をわかりやすく講演していただきました。

## 【 ビジネスプラン発表会 】

「なぜ、IT を活用して販路を開くのか？」をテーマに発表された(株)EWM ファクトリーなど6つのテーブルに分かれてビジネスプラン発表会を行いました。今回から、発表者が販路拡大や事業連携など目的を通知することでさらに、活発な意見交換 が行われました。



上記以外の発表企業及びテーマ

「商店の商圈内に発信するタイムリーな媒体「まちブログ」」	(株)Area
「騒音対策用の換気消音器」	(株)ダイヤ空調
「ユニバーサルデザイン商品の開発・製造」	(株)シマブン
「嬉野茶をつかった製品開発」	(株)川原茶業
「技術導入成功事例及びシーズのご紹介」	佐賀県知的所有権センター



## 【 交流会 】

例会終了後、当ネットワーク副会長の熊本電気工業(株)熊本 重徳氏(熊本電気工業(株)社長)のあいさつで交流会が始まりました。

今回から自社の PR・イベント紹介などスピーチの時間を設けたことで、さらに活発な交流がなされていました。サイエンスビジネス(株)の坂口社長の締めで交流会はお開きとなりました。